

《記載例》

政党の支部を新たに設立した時、名称・主たる事務所の所在地・活動区域を異動した時に必要になります。

第 21 号様式（第 12 条関係）

支 部 証 明 書

政党の支部の名称      ○○△△党□□支部

主たる事務所の所在地      岩手県盛岡市中央通一丁目××番○○号

主たる活動区域      岩手県□□市

上記の支部は、本政党の支部（岩手県□□市を単位として設けられる支部）であることを証明する。

令和○○年○○月○○日

政 党 の 名 称      ○○△△党

主たる事務所の所在地      東京都千代田区○○町 1 丁目 1 番 1 号

代 表 者 の 氏 名      選挙 四郎      

（備考）

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。
- 2 1 以上の市町村（特別区を含む。）の区域（指定都市にあっては、その区の区域）又は選挙区の区域を単位として設けられる支部にあっては、「本政党の○○県○○市を単位として設けられる支部」というように記載すること。
- 3 「代表者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず代表者本人が自署すること。